

《来年設立70年の仮設資材メーカー&レンタル会社》

日野興業株式会社



①若さあふれるメンバーが日野興業の力の源②谷本部長(左)と熊本チーフ③④多彩な製品ラインアップ



日野興業株式会社(本社・千葉県市川市)は1952年に「日野屋金物店」として設立。57年に「日野興業」へと社名変更し、来年設立70年を迎える歴史ある仮設資材メーカー&レンタル会社だ。

「新しい製品、新しい現場環境をお客さまにご提案するためのビジョン」として「新仮設。」をキャッチフレーズに掲げ、コロナ禍でも業績は上向き。従業員数も400人まで増え、一丸となって働いている。

特に仮設トイレのパイオニアとして知られ「仮設トイレの創業メーカー」、「業界最大手」の看板を背負って業務に当たっている。

近年、建設業界では国交省を中心に官民一体となって職場環境の改善を促進。その一環として一定の基準をクリアした「快適トイレ」の設置を国交省直轄現場に設置しており、同社の多彩なラインアップは出色。災害対策としても重用されている。

人と人とのつながりを大切に作る社風は高く評価されており、営業企画部の谷本巨部長は「例えるなら『フランチャイズの八百屋』です。各事業所や営業マン一人一人が八百屋の大将

「営業マンはお客さまをよく知る八百屋の大将のイメージ」谷本巨営業企画部長

仮設トイレのパイオニア

多彩なラインアップ、社会貢献度も高くコロナ禍でも業績上向き

というイメージなんです。良い意味でのマンパワー。皆が八百屋さんのようにお客さまのことを見えていて、知っている。彼らが独自に工夫して、それを会社がバックアップするスタイルが整いつつあります」と説明した。以前は他業種を経験し、日野興業には06年に入社して16年目。今後に向け「被災地のトイレなどもまだまだ改善の余地があり、これから伸びしろしかない。もの作りを含めて期待値も高く、やることは無限にある。楽しみでしかないですね」と熱く語った。

勤続6年の営業企画課・熊本好美チーフは、日野興業入社を考える若者に向け「この会社の社会貢献度は高いと感じています。建設現場しかり、災害現場しかり。仮設トイレがそのような現場で役立つこと、やりがいがあることを知ってほしいですね」とアピール。日本建築士学会「女性ネットワークの会」等でも活動するとあって「建設業界への女性の枠が少なかった時代を経験しています。環境がないからという理由がほとんどだったが、この10年、20年で変わってきている。これからはもっと環境が良くなっていくと思うので、あきらめずに挑戦してほしいです」と呼びかけた。

【会社名】 日野興業株式会社
【所在地】 千葉県市川市原木3024番地
【電話番号】 047(318)8761
【公式サイト】 <https://hinokogyo.co.jp/>

《仮設足場工事を中心に幅広く事業展開を行う》

株式会社豊国



①職人の会社なので技術は命と話す山本社長。会社に業界に恩返ししたいという強い思いを持ち、経営にまい進している。成長を続ける会社の外観、従業員は社員含め400人を超える。②事業は多岐にわたるため資材も様々なものが用意されている

仮設足場工事を中心に建築工事、土木工事、鉄骨工事、エクステリア事業など幅広く事業展開を行っている「株式会社豊国」(奈良県北葛城郡)。令和元年に代表取締役役に就任した山本成己氏。平成元年に足場事業から創業した現会長より引き継ぎ、従業員400人を超える会社の成長を引っ張る存在。

会社の強みを山本社長は「特別なことはしていません。当たり前のこと、例えばあいさつをする、感謝する、困っている人がいれば助けるなど当たり前のことですが意識しないと中々出来ない。意識して当たり前のことをちゃんとやろうとしてきたことが大きいと考えています」と話す。「自分たちが提供するサービスがお客様が求めるものを上回ることができれば、お客様が喜び取引も継続することができる」という原動力となる社内教育には力を入れている。資格取得などのサポート体制は万全。社員の若返りも着実に進んでいる。足場職人の平均年齢は30歳前後。「うちの特徴は建築、土木、橋梁、改修など全部

仕事に誇りを!! 社内教育、資格取得など万全のサポート体制 地域未来牽引企業に認定

「人生の半分は働いている、その時間の充実が人生の喜びに繋がる」山本成己代表取締役

やります。とびでも専門しかやらないということも多い中、ウチの職人には何でも経験してもらっています。仕事を覚えるには最高の会社だと思います」と山本社長。

経営理念「健全な企業市民を目指し 日々叡智を育み 日々実行する」を掲げ、地域未来牽引企業にも認定されている。「建設業界は日本の中で今、残念ながら地位が高いとは言えない。この業界で働いている人は家族からはリスペクトされているが、社会から見るとそうではないことも多い」と山本社長は話す。社会でも認められること、建設業界に従事する人がプライドを取り戻すことの重要性についても意識している。

今後目指すのは「働いている人が喜び、誇りを持って働ける会社になりたい」と山本社長は話す。「人生の半分は働いているわけで、その時間を充実することが人生の喜びに繋がる。そこに喜びをもってもらうために全力を尽くしたい」

「職人の会社なので技術は命」と言い、会社に業界に恩返しをしたいという強い思いを持ち経営にまい進する山本社長のもと、豊国はさらなる飛躍を遂げる。

【会社名】 株式会社豊国
【所在地】 奈良県北葛城郡河合町池部2-7-5
【電話番号】 0745(57)1502
【公式サイト】 <http://www.houkoku.cc>